

### 戦争で人生を

### 破壊された父母②

宮本 光章 (83歳)  
(和泉市)

終戦になった。父母は、廃墟になった大阪へ帰ることになった。実家は両方とも農家で、一家4人は食べさせてもらった。父は仕事が見つからなかった。戦後の田舎では、眼鏡店など、できなかった。

父は、市内の借家の2階を借りた。やがて子どもが2人増え、4人になった。このころ、父がどんな仕事をしていたかは知らない。いろいろな仕事をしてきたようである。農家の手伝い、牛乳配達、昆布の製造などは覚えている。超貧乏な生活だったことには、間違いない。穴の開いた靴下や汚れた衣服などは、気にならなかった。おかずと言えば、味噌、つけもの、さつまいもや南瓜ばかりであった。給食などもなく、昼になると家に帰って食べていた。履物は下駄であった。母は子ども4人を抱えて、父とよく喧嘩をしていた。

まもなく、父は駄菓子の中卸を始めた。この時代は、まだ子ども相手の駄菓子を売る店が多かった。問屋から菓子を仕入れて、自転車に積んで売りに行くのである。この商売が適したのか、バイクになり、軽自動車に移っていった。80歳を過ぎても商売はやめなかった。スーパーの進出は駄菓子屋をつぶして

戦争体験手記募集を見て、お寄せいただいた手記を順次掲載しています。

### 寄稿 私の戦争体験 (56)

いった。それでも、少なくなつた店に配達していった。

87歳の時、「免許を返納しよう」と相談した。言つてきかすと、了解する。しかし、すぐに自動車屋に「私の自動車を返せ」と電話をする。半年ほど電話をかけた。

あまりの貧困に、母が家の前で菓子を売り始めた。それがうどん屋に、そして好み焼き屋へとなつていった。少し家は楽になつたが、家族は食事も一緒に取れないほどの生活になつていった。私は高校生になつて、進路を決めなければならなかつた。父は「県内の大学にいくのならいいが、滑つたら丁稚に行け」と何度も言つた。私は必死にがんばつて、国立の大学に進んだ。貧しい中で3人を結婚させ、息子も大阪に就職させた。

父が、7歳のころ、私に相談した。「徴用工にはお金が出るのか調べてくれないか」と。私は大阪の市役所に聞いた。すると生野区役所は空襲にあつたので、「書類が全部焼けてわからない」とのことであつた。

父は89歳で死んだ。戦争の犠牲になつた一人であつた。しかし、最後まで戦争についての苦情は聞かなかった。母は98歳まで生きた。「私は100歳まで生きるのだ」と言いながら30日間、甘酒だけを飲み死んでいった。よく私に「阪急百貨店のカレーはうまかつたねえ」と言つていた。

(おわり)

### お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法/郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入のうえ、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-12 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX (072-244-7860)、下のQRコードで取得できるメール (tomo-kenkou@mimihara.or.jp) で。  
●締め切り/2022年12月14日(水)消印有効  
●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード500円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。  
●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



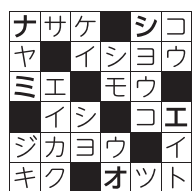
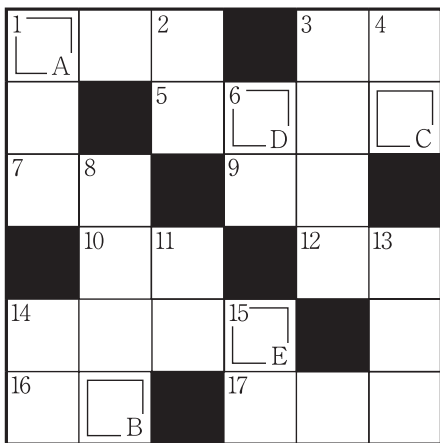
#### タテのキー

- ①のしる声
- ②を聞いて十を知る
- ③球を受け損ない後ろに
- ④逃す失策
- ⑤のせいと諦めるな
- ⑥体操種目の
- ⑦二十面相
- ⑧文明の発展に
- ⑨裕福。
- ⑩静かな静かな
- ⑪秋
- ⑫彼とは
- ⑬が合う

#### ヨコのキー

- ①馬の体
- ②古い都
- ③悪天候で行事は
- ④以上の対
- ⑤問題の答え。方程式の
- ⑥はよいよい帰りは
- ⑦釣銭の略
- ⑧の楼閣
- ⑨1kg
- ⑩ポンプ

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何?



●9月号の答「オミナエシ(女郎花)」  
●応募数/139通  
●正解者数/139人

#### 短歌

焼けおちし 富山の町を 足に布  
まきては五人 がれきの町を  
甥姪の 子らの笑顔の 動画見て  
ただ平穏な 明日を願ふ  
上田 雅子  
橋本 典子

#### 俳句

秋気満つ 弁財天の 高殿に  
勇壮に 房舞上がり 秋まつり  
焼芋の 屋台待つ母 腰掛けて  
高野 純  
国沢恵美子  
水野 茂子

#### 川柳

台風のスーパ一化して 気のもめる  
いい耳が 権力もてば 変質し  
特売日 日頃我慢で まとめ買い  
宮本 清志  
堀西 和子  
古賀 光政

＊俳句を詠む時の情景や思いもお寄せください。  
＊俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2022年12月14日(水)です。  
＊特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

### 私のおすすすめ!簡単レシピ

#### かぼちゃのサラダ (調理時間15分)

- 〈材料〉(3人分)
- かぼちゃ……………4分の1
  - キャベツ……………3枚
  - マヨネーズ、塩・こしょう、コンソメ顆粒……………適量



- 〈作り方〉
- かぼちゃは洗って、ラップで包み、柔らかくなるまで電子レンジにかける。柔らかくなつてから切ると、簡単に切れる。潰しやすい大きさにカット。
  - キャベツを千切りにして、20秒ほど電子レンジでしんなりさせる。
  - かぼちゃを潰し、キャベツを混ぜ、マヨネーズ、塩・こしょう、コンソメ顆粒で味をととのえる。

＊アレンジ  
・ベーコンや枝豆、ゆで卵を入れても美味しいです。  
・キャベツのかわりに玉ねぎでもOK。

＊おすすめポイント  
・ビタミンA、Cがたっぷり、美肌や冷え、肩こり、頭痛にも効きますよ。  
〈寺下 貴さん(堺区戎島町)のレシピ〉  
簡単に美味しいレシピをご紹介します。  
材料と作り方(3行程程度、写真(あれば)とおすすめポイントを書いて送ってください。  
採用者には、図書カード(500円)をお贈りします。

#### 編集後記

「現行の健康保険証を2024年に廃止し、マイナンバーカードに一体化させる」と岸田首相が表明した。国民皆保険制度の下では、マイナンバーカードの強制にほかならない。マイナンバーカード取得は、任意ではなかつたのか。疑問も批判的な見地もなく、そのまま報道するマスコミは、政府の広報なのか。  
(明)

「とも」「同仁会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。



◀社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」  
<http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html>



◀健康友の会みみはら一機関紙「とも」  
<http://www.mimihara.or.jp/tomo.html>